

果樹研究会会員大会・なし部会へ参加！（Vol.27 令和8年2月）

長野県果樹研究会では毎年3月、会員大会を開催しています。本大会に先立ち、2月19日に南信農業試験場を会場になし部会員を対象とした研修会が企画され、南信農業試験場の職員が講師として参加しました。

本研修会では以下のとおり、昨年に課題となったものを中心に発表を行いました。

- 1) 令和7年における日本なしの生育状況と問題となった事項
- 2) 土壌水分の推移、近年における土壌水分の傾向と土壌窒素発現量
- 3) 「南水」の日焼け果発生に影響する着果条件と日焼け軽減対策
- 4) 日本なし「天空のしずく」の収穫適期の把握と生育状況
- 5) 令和7年度に問題となった病害虫

本年は、なし栽培取り組まれている部会員7名が参加されました。少人数での研修会となり時間に余裕があったことから、意見交換や質疑応答に十分な時間を充てることができました。

本研修をそれぞれの農業経営にお役立て頂くとともに、次年度が実り多き年となることを願っています。



なし部会長の挨拶（南信農業試験場）



研修会の様子